

本体仕様

■VCI仕様

外形寸法	110 × 51 × 31 mm
電源	8 ～32V
重量	103g

OBD検査時、VCIとWindows端末間の通信方法は無線(Bluetooth)/有線(USBケーブル)から選択できます。
整備時、VCIとWindows端末間の通信方法は無線(Bluetooth)のみとなります。



MST-nano2を使用する際には以下の仕様を満たしたWindows端末が必要です。

- ・Bluetooth 搭載
- ・USB ポート×2
- ・CPU：1GHz 以上
- ・メモリ：2GB 以上
- ・ディスク：Cドライブ空き容量 1GB 以上
- ・OS：Microsoft Windows 10 以上

パソコン又はタブレットの特定 DTC 照会アプリ動作環境は、
OBD 検査ポータルサイト (<https://www.obd.naltec.go.jp/mainte/device/#scan-tool>) にてご確認ください。

MST-nano2 兼用機(MST-NANO2-SOFT) オプション

Bluetoothミニプリンター

TPM-PR3

診断結果を印字し、お客様に提示説明する事で信頼の向上につながります。
Bluetoothを使用した無線タイプとなります。
(ロール紙 80mm×30m)



Bluetoothミニプリンター用ロール紙(30m×10本)

TPM-PR3-80-30

TPM-PR3用の補充用ロール紙です。
10本入りとなります。
(ロール紙 80mm×30m)



日産車 旧型コネクター(14pin)

TPM-NSN-14P

日産車の旧規格コネクターです。
14PIN採用車の診断等を行う際に必要です。



MST/TPM トリガーツール

TPM-VT15

日産車にてタイヤプレッシャーセンサに内蔵されているバッテリーが消耗して交換した場合や、センサの不良で交換した場合、タイヤローテーション後、スタッドレスタイヤに交換後等にセンサの登録が必要になります。
スカイライン(V37/HV37)エルグランド(E52)フーガ(Y51)GT-R(R35)に対応。



いすゞ用カプラー(20Pin 10Pin 3Pin)

MST-ISUZU2

いすゞ車の旧規格コネクターです。
20/10/3PIN採用車の診断等を行う際に必要です。



MST-nano2 4年目以降アップデート

MST-NANO2-UPD

3年間の無償アップデート終了後のソフト更新です。
22,000円(税込)/1年間

スキャンツールホットライン 4年目以降更新分

MST-SH2

標準で付属している3年間のスキャンツールホットライン終了後の契約更新です。
33,000円(税込)/1年間

※価格及び商品仕様は2025年5月時点での記載となります。

MSTシリーズ向けオプション

PCスキャンツールカート

KLK-27-7シリーズ

スキャンツールや運動させるパソコンなど、診断作業に必要な機器類をコンパクトに収納して移動ができる専用カートです。
3タイプのカラーからお選びいただけます。

色	型 式
黒	KLK-27-7G
青	KLK-27-7B
赤	KLK-27-7R

※写真は黒となります。



バッテリーチャージャー&パワーサプライ

INC100J

エーミング作業時、車室メンテナンス機使用時、バッテリー交換バックアップ、展示車両バックアップ、通常充電など、あらゆる用途に対応します。
12Vバッテリー専用、多機能オールインワンバッテリーチャージャーです。



⚠ 安全に関するご注意

・ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。



ISO9001認証取得
ISO14001認証取得

バンザイは SDGs を推進する日本ユネスコ協会連盟の維持会員として支援しています。

BANZAI 株式会社 バンザイ

本 社	〒105-8580 港区芝2-31-19	☎03(3769)6880
営 業 部	〒105-8580 港区芝2-31-19	☎03(3769)6881
海外販売部	〒105-8580 港区芝2-31-19	☎03(3769)6894
札幌支店	〒063-0801 札幌市西区24軒1条7-3-10	☎011(621)4171
仙台支店	〒983-0005 仙台市宮城野区福室2-8-21	☎022(258)0221
関東支店	〒364-0011 埼玉県北本市朝日4-553	☎048(590)3700
東京支店	〒105-8580 港区芝2-31-19	☎03(3769)6840
名古屋支店	〒464-0852 名古屋市中村区青柳町6-26	☎052(732)2600
大阪支店	〒577-0012 東大阪市長田東3-3-11	☎06(6744)1041
広島支店	〒733-0035 広島市西区南観音2-7-10	☎082(233)3201
福岡支店	〒812-0893 福岡市博多区那珂5-3-15	☎092(411)1261

※ 改良のため予告なく型式および仕様を変更することがあります。
※ 本カタログの商品写真は印刷のため、実際の商品の色と異なる場合があります。

<https://www.banzai.co.jp>
E-mail: eigyo@banzai.co.jp

●販売店

●営業所
旭川・青森・秋田・盛岡・郡山・山形
新潟・長野・前橋・宇都宮・水戸・埼玉
千葉・横浜・静岡・多摩・北陸・三重
京都・神戸・高松・宮崎・鹿児島
●出張所
帯広・函館・富山・松山・岡山
山陰・山口・長崎・大分・熊本

BANZAI

SCAN TOOL

MODEL : MST-NANO2

- 整備用スキャンツール・検査用スキャンツール -

MST-nano2

シリーズ

“整備時”
“OBD 検査時”
無線接続対応!

ISO13400
(DoIP) 対応
検査用
スキャンツール



ソフト&ハード／日本製



Made in
JAPAN

診断ソフトの開発/MST-nano2
の基盤製造、組立も日本国内にて
行なっております。
ソフト/ハード共にメイドイン
ジャパンにこだわっています。
※ハードケース等は一部海外製です

BANZAI MST nano2 OBD 検査

OBD検査について

ABOUT OBD

OBD 検査は車両に搭載された車載式故障診断装置 (OBD) を利用した新たな自動車検査手法となります。

2024 年 10 月以降の継続検査から、対象車両は当該項目の検査が追加されました。

※対象車両

国産車：2021 年 10 月 1 日以降の新型車 (フルモデルチェンジ)
輸入車：2022 年 10 月 1 日以降の新型車 (フルモデルチェンジ)

※ OBD 検査対象車は車検証に OBD 検査対象と記載されています。

※ 輸入車は 2025 年 10 月以降となります。

OBD検査を行うには

TO DO OBD

OBD 検査を実施するためには、事前準備として OBD 検査システムへの利用登録が必要となります。

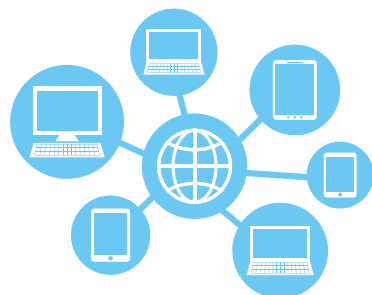
さらに「インターネット環境」「パソコン又はタブレット (特定 DTC 照会アプリがインストールできるもの)」「検査用スキャンツール」の 3 つが必要となります。

OBD 検査に必要な機器

■ PC 又はタブレット

■ インターネット接続

■ 検査用スキャンツール



※ 特定 DTC 照会アプリのインストールが可能なもの

◎機器以外にも OBD 検査システムの利用準備が必要となります。

事業場登録

クライアント証明書
インストール

利用者登録

特定DTC照会アプリ入手
アプリインストール

◎その他

OBD 検査詳細は、
「OBD 検査ポータル
(独立行政法人自動車技術総合機構様 HP: <https://www.obd.naltec.go.jp/>)」を
ご確認ください。

BANZAI MST nano2 整備用・検査用スキャンツール

整備用・検査用スキャンツールの違い

DIFFERENCE

スキャンツールには 2 つのタイプがあります。

整備用スキャンツール

故障コードの読取・消去や作業サポート (エイミング作業) などの

一般的な整備を行う際に使用するスキャンツール
電子制御装置整備の認証を取得する際に必須となる。

対象機種は一般社団法人日本自動車機械器具工業会 HP に掲載

<https://www.jamta.com/scan-tool-list>

検査用スキャンツール

OBD 検査 (通称 OBD 車検) を行う際に必須となるスキャンツール

対象機種は一般社団法人日本自動車機械工具協会に掲載
<https://www.jasea.org/>

検査用スキャンツールには
次の 2 パターンがあります。

検査用スキャンツール種類

OBD 検査専用スキャンツール (専用機)

OBD 検査のみに対応したスキャンツール
整備用スキャンツールとしての機能は有しない。

特徴: OBD 検査兼用スキャンツール と比較して安価。

対象: すでに整備用スキャンツールを所持しており、安価に OBD 検査に対応したい。
車検台数が多く、検査ラインに専用のスキャンツールを常設したいお客様向け。

OBD 検査兼用スキャンツール (兼用機)

OBD 検査及び整備用スキャンツールそれぞれの機能を有する。

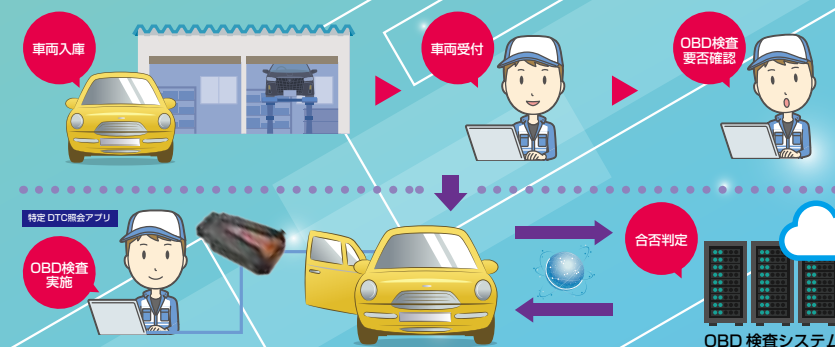
特徴: OBD 検査及び整備用スキャンツールとして必要に応じて使い分けが可能。

専用機と比較して高価。
対象: 車検台数が比較的少なく、整備スツール及び検査ライン、それぞれの場所で兼用して使用が想定されるお客様向け。

OBD検査のイメージ

OBD VEHICLE INSPECTION

MST-nano2 は検査用スキャンツールとしてご利用いただけます。



機械器具の型式	MST-nano2
型式試験番号	JASEA-KS-33
ドライババージョン	1.08
ファームウェアバージョン	1.85
対応する通信プロトコル	・ISO9141 ・ISO14230 ・ISO13400 (DoIP)

※検査用スキャンツールとして使用する場合、有線または無線 (Bluetooth) で VCI と PC (タブレット) の接続が可能です。

※通信プロトコルにより非対応となる車種もございます。

BANZAI MST-nano2 ラインナップ

用途に合わせて“**検査専用機**”と“**検査兼用機(検査&整備)**”を選択

専用機

OBD検査のみに
使用するお客様へおすすめ

①MST-nano2
VCI 整備ソフト無

型式 :MST-NANO2-U

商品説明

次世代通信 (DoIP)にも
対応しOBD 検査のみに
対応可能なモデルです。

※使用には仕様を満たした
「Windows 端末」が必要です。
※整備には使用できません。
※本体保証は1 年間となります。

構成品

VCI(本体) 整備ソフト無	USB TypeC ケーブル(3m)	クイック スタートガイド	本体ソフトケース

兼用機

整備/OBD検査両方に
使用するお客様へおすすめ

②MST-nano2
VCI 整備ソフト有

型式 :MST-NANO2-SOFT

商品説明

次世代通信 (DoIP)にも
対応し整備、OBD 検査
のいずれも対応可能なモ
デルです。

※使用には仕様を満たした
「Windows 端末」が必要です。
※整備の際には無線接続のみに対応
しています。

構成品

VCI(本体) 整備ソフト有	USB TypeC ケーブル(3m)	クイック スタートガイド	本体ソフトケース	ワニ口 アダプター
電源アダプタ ケーブル	シガーケーブル	キャリング ケース	スキャンツール ホットライン	

MST-nano2シリーズ向けオプション

Windows端末

MST向けWindows11タブレット

MST-TAB2-U

「特定DTC照会アプリ」や「整備用ソフト」などをインストールできる堅牢タブレットです。
※各種アプリのインストールはお客様にてインストールしていただく必要があります。

仕様

OS	Windows11 Pro
防塵防滴	IP65 準拠
耐落下衝撃	MIL-STD-810G 準拠 ※1.2m落下(非動作時)
画面サイズ	10.1インチ
外形寸法	268×183.6×13.3mm
重量	836g

リーダー類

二次元コードリーダー

MST-CODEREADER

車検登録時に車検証の二次元コードを
スムーズに読み取ります。

ICカードリーダーライター
(BT接続)

CIR415A-01

車検登録時に車検証情報を読み込み、車両
情報の入力がスムーズに行えます。
無線接続で使いやすさが向上しました。

クレードル

Windows11タブレット向けクレードル

PC-LZWADTCR02

左記Windows11タブレットを机などに固定できるクレードルです。
■ ポート
充電用ポート(Type-C)×1、USB2.0(Type-A)×2
LANポート×1、アナログVGAポート×1

セット型式ごとの付属品一覧					
※各オプションはそれぞれ単品でもご購入いただけます。					
	商品名称	型式/部品	二次元コードリーダー (MST-CODEREADER) ICカードリーダー (CIR415A-01)	OBD検査用 Windows11タブレット (MST-TAB2-U)	Windows11タブレット向け クレードル (PC-LZWADTCR02)
検査専用	MST-nano2 VCI 整備ソフト無	MST-NANO2-U	—	—	—
	MST-nano2 VCI 整備ソフト無 リーダーセット	MST-NANO2-U-R	○	—	—
	MST-nano2 VCI 整備ソフト無 タブレット付	MST-NANO2-TAB2	—	○	—
	MST-nano2 VCI 整備ソフト無 タブレット付リーダーセット	MST-NANO2-TAB2-R	○	○	—
	MST-nano2 VCI 整備ソフト無 タブレット付クレードルセット	MST-NANO2-TAB2-C	—	○	○
	MST-nano2 VCI 整備ソフト無 タブレット付リーダー・クレードルセット	MST-NANO2-TAB2-RC	○	○	○
検査兼用 (検査&整備)	MST-nano2 VCI 整備ソフト付	MST-NANO2-SOFT	—	—	—
	MST-nano2 VCI 整備ソフト付 リーダーセット	MST-NANO2-SOFT-R	○	—	—
	MST-nano2 VCI 整備ソフト付 タブレット付	MST-NANO2-FULL2	—	○	—
	MST-nano2 VCI 整備ソフト付 タブレット付リーダーセット	MST-NANO2-FULL2-R	○	○	—
	MST-nano2 VCI 整備ソフト付 タブレット付クレードルセット	MST-NANO2-FULL2-C	—	○	○
	MST-nano2 VCI 整備ソフト付 タブレット付リーダー・クレードルセット	MST-NANO2-FULL2-RC	○	○	○

BANZAI MST-NANO2 兼用機

特 徴

対応メーカー

MANUFACTURER

国産乗用車/国産トラック/輸入車合わせて**23メーカー**に標準対応

■ 国産乗用車 (8 メーカー)

・トヨタ
・ホンダ
・スズキ
・マツダ

■ 国産トラック(4 メーカー)

・日産
・三菱
・スバル
・ダイハツ

■ 欧州車 (11 メーカー)

・メルセデスベンツ
・フィアット
・ベントレー
・アルファロメオ
・マセラティ
・ボルシェ
・アウディ
・フォルクスワーゲン
・BMW
・MINI
・フェラーリ

※上記対応メーカーは整備用スキャンツールとしての対応メーカーとなります。
検査用スキャンツールとして使用する場合には、対応通信プロトコルであれば上記以外のメーカーにも使用できます。
※対応メーカーの場合でも、一部対象外の車種がございます。

アフターサポート

AFTER SUPPORT

購入後も安心の各種サポートを標準付属

3年間

無償アップデート/本体保証

アップデートを行って頂くことで従来対応出来ていなかった車種やシステムへの対応が順次可能となります。
※3年間の保証はVCI本体のみとなります。その他、タブレット・付属品やオプション品に関しては1年間の保証となります。
※専用機のVCI本体保証は1年間となります。
※4年目以降のアップデート料金は22,000円/年(税込)となります。
※無償アップデート期間終了後、ソフトウェアの更新を頂く事でVCIの本体保証も1年間延長されます。
(アップデート期間終了月にアップデート延長の申し込みを頂けたお客様のみの特典です。)

3年間

スキャンツールホットライン

スキャンツールホットラインでは故障コードが出たが修理方法が分からないなどの国産乗用車/国産トラック/輸入車の修理に関する問い合わせに電話にて対応します。
※平日10時から18時の間 対応(年末年始・GW・夏季休暇は除く)
※登録頂いた1つの電話番号からのみご利用頂けます。
(登録からホットラインが使用可能になるまで数日必要となる場合があります。)
※4年目以降の料金は33,000円/年(税込)となります。

対応機能

CORRESPONDING FUNCTION

故障コード読取/消去

エンジン/ABS/エアバッグなどの車両に搭載されているシステムの故障コード読取/消去に対応

作業サポート

センサー交換後の初期化や学習、車検時や日常整備で使用します。
例:ブレーキフルード交換時のエア抜き

フリーズフレームデータ

故障コードが記録された際のデータモニタを表示します。
※欧州車はエンジンのみ対応

アクティブテスト

各コンピューターに診断機から信号を送り特定の部品を駆動/停止させます。
例:パワーパランス・ヘッドライトのテストなど

カスタマイズ

エアコンの表示温度やルームランプの設定時間等を変更出来ます。

レディネステスト

排ガス関連の制御部品が正しく動作範囲内の状態かを監視するシステムを確認出来ます。

データモニタ(数値)

従来の実測値に加えて、最小値/平均値/最大値を表示細かいトラブルシューティングに対応します。

データモニタ(グラフ)

データモニタ機能グラフ化を搭載し変化が激しいデータの分析を手助けします。

プリントアウト

PRINT OUT

MST-nano2 を使用して読取った車の状況を直接プリンターから印刷出来ます。
カーオーナー様へ診断結果を説明する際にご使用頂く事で、より分かりやすく車の状況を説明出来ます。

全自己診断

※プリントアウト機能を使用する際にはタブレットに各プリンタ用ドライバをインストールする必要があります。
※プリンターは別途ご用意頂く必要があります。
※MST-nano2 用オプションプリンター以外のプリンターに関する問い合わせに関してはご回答できませんので予めご了承ください。

3

4

BANZAI MST-nano2 MST-NANO2 兼用機

エイミング対応

エイミングガイド

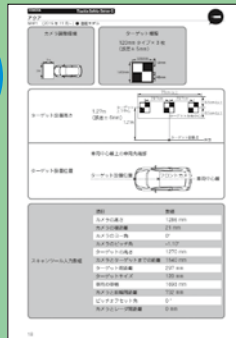
国産乗用車 8 メーカーのエイミング作業に必要な基準値データを 1 車種ごとに確認でき、タブレット上で閲覧が可能です。

※アップデート期間が残っている場合にご使用頂けます。無償アップデート期間終了後も使用頂くには、アップデートの継続申込が必要となります。

レーダー編

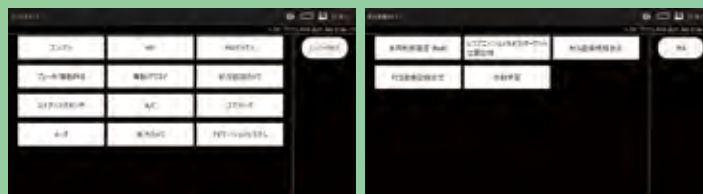


カメラ編



エイミング機能

MST-nano2 では国産乗用車・国産トラック・輸入車のエイミング作業に対応しています。未対応車種には順次アップデートで対応出来る様、日々ソフトの開発を進めております。また特殊機能画面の「エイミング」を選択する事で診断車種に対応したエイミング項目を自動で表示します。



エイミングレポート

エイミング作業完了後、作業結果を基に「作業サポートレポート（エイミング作業証明書）」の作成が行えます。

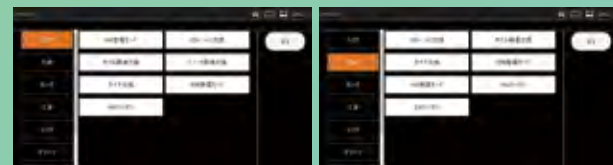
作成したレポートはカーオーナー様などにエイミング作業が正しく完了した事を説明する際に役立ちます。



便利機能

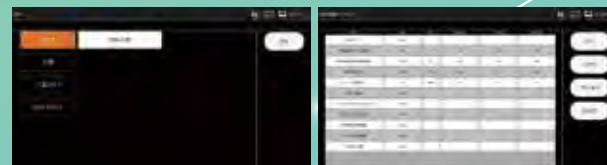
メンテナンスモード

使用頻度の高い作業サポートを集約しました。「診断」から「作業サポート」を選択するよりも短時間でアクセス出来ます。※本機能は国産乗用車に限ります。



DPFモード

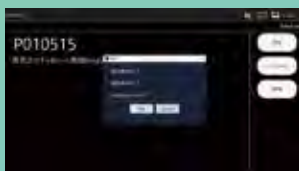
DPF 強制再生を行う際に必要となる作業を一連の流れで表示し従来よりも簡単に作業を実施出来ます。



検索機能

故障コードが表示された場合、該当の故障コードを web で検索します。また FAINES へのリンクも表示します。この際、自動的に車両情報を反映します。

※使用にはインターネット接続が必要です。※ FAINES 使用には会員登録が必要です。



音声ガイダンス

故障診断時などの各 ECU について音声で ECU 詳細を説明します。

BANZAI MST-nano2 MST-NANO2 兼用機

HV/PHV/EV バッテリー診断 BATTERY DIAGNOSSIS HV/PHV/EV

電気自動車、ハイブリッド車（PHV）の駆動用バッテリーに関する診断が可能です。基準値との比較によりバッテリー診断をグラフ表示、OBD からバッテリー劣化状態を合否判定する機能です。電動車の整備に限らず、中古車ビジネス、あるいは低年式車の新たな診断メニューとして、幅広く活用できます。

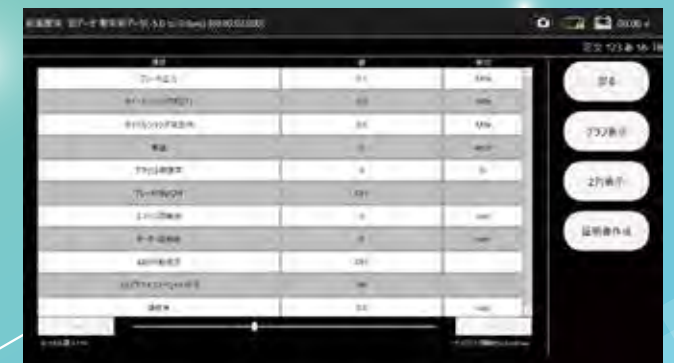
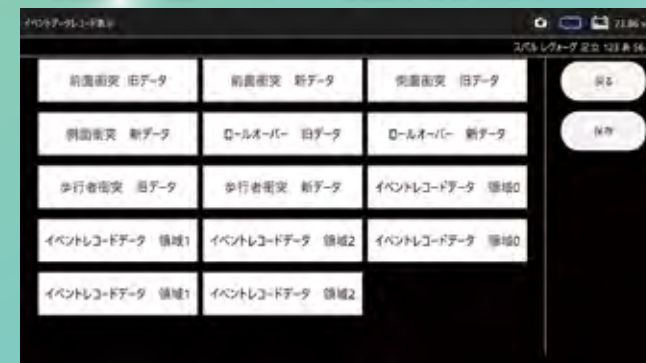
※診断対象外の車両もございます。



EDR読み出し機能

車両制御履歴を確認し故障探求などに活用できます。

※対象は一部メーカーの車種となります。



車両登録機能

VEHICLE REGISTRATION FUNCTION

診断車両の登録が行えます。登録を行うことで、2 回目の故障診断以降、車両型式などの選択を省略することが可能です。また車両登録を行うことで、該当車両の故障診断結果等を保存しておくことも可能です。車両登録は手動登録、「IC カニドリニダニライター（別売）」を使用しての登録、「二次元コードリーダー（別売）」を使用しての登録の 3 パターンから選択できます。

